

市議会だより

江津中学校 坂根 未莉乃 河岸 千百合



2025.3
No.162

校内合唱コンクールを終えて(江津中学校3年生)

令和6年度 一般会計補正予算(第4号)

10月9日 専決処分



10月27日に行われた衆議院議員総選挙における執行経費を計上。

予算額 **2042**万円(補正後総額181億6959万円)

令和6年度 一般会計補正予算(第5号)

11月15日 専決処分



11月1日から2日に発生した大雨災害による農地や農林業施設、公共土木施設復旧費などを計上。

予算額 **5902**万円(補正後総額182億2861万円)

問 11月1日から2日にかけての雨量は。

答 1日の深夜から2日の明け方を中心に、補助災害の採択要件である時間20mmを超える雨量および24時間雨量で200mm前後の雨量が観測されている。

問 被害状況は。

答 路面への土砂流出や倒木、秋口の降雨ということもあり、大量の落ち葉が路面に散乱するなど、早急な土砂撤去、倒木処理や路面清掃などの対策が必要と判断。

農林施設災害	箇所数
農地	2
農道	5
林道	10
水路	1
公共土木施設災害	箇所数
道路	55
河川	6

令和6年度 一般会計補正予算(第6号)



地域活性化に関する事業、災害対策、西部統合小学校建設事業などを計上。

予算額 **5億9110**万円(補正後総額188億1972万円)

西部統合小学校建設

建設工事実施設計業務委託
旧津宮幼稚園解体設計ほか

2億3234万円

委員質疑

問 現在、旧津宮幼稚園は放課後児童クラブとして使用している。解体後、児童クラブが新たに建設されるまでの対応は。

答 新たな児童クラブ完成まで約1年半、施設を使えない期間がある。現在、仮の移転先を調整中であり、決まり次第お知らせする。

都市下水路管理

渡津10号都市下水路排水ポンプ設置工事

8000万円

委員質疑

問 令和3年度の被害を基準とした理由は。

答 樋門を締めた状態での内水被害の軽減に向けた検討において妥当と判断。



排水ポンプ設置予定場所

物価高騰対策費

給食食材費などの補助

保育所 **349万円**

小・中学校 **600万円**

カーボンニュートラル推進

江津未来プロジェクト実行委員会補助金

50万円

委員質疑

問 江津未来プロジェクトとは。

答 脱炭素社会への啓発活動として、EVカートを活用したレースの開催を目指している全市的な取り組み。

ふるさとづくり寄付金

ふるさと寄付業務委託料
システム・フォーム利用料

1億2146万円

定住促進空き家活用

有福温泉地区における空き家活用促進モデル
事業補助金

1650万円

委員質疑

問 地域コミュニティが事業主体の理由は。

答 鳥根県が行う中山間地域空き家活用促進モデル事業を活用するもので、地域コミュニティ組織が主体となる枠組みがあるため。



活用される有福温泉地区の空き家

ライスセンター再編整備

荷受場新築工事 **▲7480万円**

乾燥調製施設
増築工事など **▲3142万円**

委員質疑

問 減額となり、当初の整備計画の変更があるが、不満や影響はあるか。

答 大きな影響はないと考えているが、残念であるとの声も聞いている。

令和6年度 一般会計補正予算(第7号)

人事院勧告に準じた給与改定などにより職員などの月例給与および期末勤勉手当の改正に伴う人件費の追加計上。

予算額 **7094万円**(補正後総額188億9066万円)

可決

委員会 ピックアップ



総務民生委員会

● 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例 (一部改正)

刑法改正により、懲役・禁錮が拘禁刑に統一されたことに伴い、関係する4条例を変更するもの

- 江津市表彰条例
- 職員の給与に関する条例
- 江津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例
- 江津市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例

● 公の施設に係る指定管理者の指定

令和7年3月31日で期間満了となる「江津ひと・まちプラザ」の指定管理者を「てごねっと石見」に決定するもの

委員質疑

問

候補者の選定基準は。

答

施設管理の基本的な考え方、管理経費の削減など6項目の基準に基づき、審査会において選定している。

建設経済委員会

● 消費税率5%以下へ引き下げを求める意見書提出(陳情)

物価高に苦しむ家計・中小企業への経済的支援のため、政府に対し消費税率を5%以下へ引き下げよう求めるもの

委員質疑

問

市としては、物価高騰について具体的な施策はあるか。

答

具体的な検討は、これから行う。

● 江津市手数料条例(一部改正)

住民票などのコンビニ交付手数料を市役所窓口での手数料より低い額に設定し、コンビニ交付の増加を図るもの

委員質疑

問

手数料を下げたコンビニ交付の利用促進を図る理由は。

答

人口減少が進み職員数も減少する中、証明にかかる人員・時間を他の業務に充てるなど、業務効率化とサービス向上を図るため。

本会議における賛成・反対意見

議案第55号 | 財産の取得

反対 多田 伸治

議案は、学校の教育ネットワークのサーバを更新・再構築する契約に関するもので、更新・再構築の必要性は認めるが、メリットとされる「他校や出張先でも校務や学習の準備ができ、業務の効率化を図ることができる」という点については、労務管理がしっかりしていなければ「残業させ放題」になりかねないのに、あやふやな対応のみで具体的な対策がない。委員会審査を経ない即時での採決で十分な審査をしていないため反対。

可決

本会議における賛成・反対意見

陳情第3号 | 消費税率5%以下へ引き下げを求める意見書提出

反対 坂手 洋介

消費税は社会保障の重要な安定財源として、年金・医療・介護・子育てなどの財源に充てられており、国民の暮らしと安心を支えている。国民が広く享受する社会保障の財源として、あらゆる世代が公平に負担を分かち合う消費税を活用することで、持続可能な社会保障制度として次世代へと引き継いでいくことができる。「5%の消費税減税」を行った場合、全世代型社会保障の基盤が大きく緩んでしまうという点について考慮する必要がある。物価高騰対策には電気・ガス料金補助や賃上げ環境の整備などの政策を進めることが効果的と考え反対。

賛成 森川 佳英

陳情は、消費税率の5%以下への引き下げの意見書提出を求めるもの。物価が高騰するなかで消費税の負担は重くなり、市内中小業者が経営を継続する上で「応能負担・生計費非課税」の原則に反する消費税の引き下げが必要。「消費税は社会保障の財源」と言われるが、消費税導入以降も社会保障は改悪ばかりで、国民の負担は増え続けている。税率を下げればインボイス制度もいらなくなることから賛成。

不採択

議案第58号 | 手数料条例(一部改正)

反対 多田 伸治

条例案は、証明書類のコンビニ交付での手数料を値引きするもの。コンビニ交付促進で、市役所の窓口業務の手間を減らし、減った時間でサービスを向上させると言うが、値引きはマイナンバーカードの利用が前提で、カードを持っていない人やコンビニの端末を使えない人には、差別的な扱いとなる。また、市役所窓口では、いまだに「たらい回し」があり、サービスの向上を言える状況にない。値引きできるなら、全ての住民に同じく対応すべきであり反対。

賛成 渡辺 信明

本条例は、コンビニなどに設置されている多機能端末機により、各種証明書を交付する場合の手数を割り引く規定などを追加するもの。この改正により、多機能端末機によるサービス利用が促進され、市民の利便性が向上し、市役所窓口での混雑が緩和され、また、窓口対応については、混雑緩和により、これまで以上に丁寧な対応が実施できるようになることから必要な改正であると考え賛成。

可決

議案第68号 | 市長等の給与に関する条例(一部改正)

反対 多田 伸治

条例案は、市長・副市長・教育長のボーナスを増額するもの。日本共産党江津市議団では、6億円の黒字決算など市財政には余裕があり、市民への再配分を求めてきたが、これまでの答弁では「市財政には余裕がない」とされ、対応する動きがない。それなのに市政全般に責任を負う市長・副市長・教育長のボーナスを増額させるのは理解に苦しむ。市民の信頼を損なうやり方であり反対。

賛成 森元 健二

本条例は、令和6年度人事院勧告に準じ、職員などの給与が改正されることに伴い、市長などの期末手当の改正を行うもの。令和6年8月に人事院勧告が出されたあと、12月に閣議決定がなされ、その中で特別職においても同様に扱うことが示されている。近隣の市町村などの動きを見ても、今回この条例制定は妥当であると考え賛成。

可決

議案第69号 | 市議会議員の議員報酬等に関する条例(一部改正)

反対 多田 伸治

条例案は、市議会議員のボーナスを増額するもの。市財政には6億円の黒字決算など余裕があるのに「市民・中小業者へ広く行き渡る物価高騰対策」はなく、対応を怠っている状況。しかも、その理由を「市財政には余裕がない」としながら、行政のチェック役である議員が自らのボーナス増額には賛同するのは、市民の理解は得られない。市民や中小業者への施策こそ優先すべきであるため反対。

賛成 下谷 忠広

条例の一部改正は、令和6年人事院勧告に準じ職員などの給与の改正に伴うもので、議員の期末手当を年間0.05月分引き上げるもの。これは、特別給について民間との均衡を図るもの。また、地方議員の成り手不足問題の原因の1つである低水準の議員報酬の改善にもつながり、人材の確保などにも資することから賛成。

可決

議案第70号 | 令和6年度 一般会計補正予算(第7号)

反対 多田 伸治

予算案には、市職員、市長・副市長・教育長、市議会議員のボーナス増額の費用が計上されている。市職員は労働者であり、ボーナス増額は民間労働者の賃金にも上向きの影響を与えるため、反対すべき理由はない。しかし、市長・副市長・教育長と市議会議員は、市政への責任を負っており「市財政には余裕がない」と言いながら、ボーナスを増額するのは道理が通らない。市民の理解が得られるものではないため反対。

賛成 寺前 克宏

本補正予算は、令和6年人事院勧告に準じて改正された職員および市長・副市長・教育長・市議会議員の期末手当などの支給に必要な財源。地方自治法において、市長や市議会議員などに期末手当を支給できると規定されており、「期末手当は、いわゆる期末に支給される生活補給金的性格を持つ手当」とされている。物価高は市民生活のみならず、市長や市議会議員などの生計にも大きな影響を与えており、生活補給金的な手当のみを物価上昇に合わせて改正するものであり賛成。

可決

議決結果【第4回議会定例会】			森元	植田	渡辺	坂田	寺前	下谷	坂手	植田	鍛冶	多田	山根	森川	森脇	石橋	河野	藤間
議案番号	件名	議決結果	健二	圭介	信明	優美	克宏	忠広	洋介	好雄	恵子	伸治	兼三郎	佳英	悦朗	孝義	正行	義明
承認第6号	専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第56号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	番号法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第59号	江津市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	江津市水道事業における水道施設の管理に関する技術上の業務を行う水道技術管理者の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	江津市水道事業における水道布設工事の施行に関する技術上の監督業務を行う布設工事監督員の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	公の施設に係る指定管理者の指定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	町の区域の変更について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和6年度島根県江津市一般会計補正予算(第6号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和6年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和6年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第69号	江津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第70号	令和6年度島根県江津市一般会計補正予算(第7号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第71号	令和6年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和6年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	令和6年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	令和6年度島根県江津市下水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	陳情第3号 消費税率5%以下へ引き下げを求める意見書提出に関する陳情	不採択	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●
議員提案	議案第75号 江津市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

一般質問

市議の

Q

市の

A

&



江津市議会
公式YouTube
チャンネル



※一般質問は江津市議会公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しています。各議員の顔写真の右下の二次元コードからも動画の閲覧ができます。また、一般質問の全ての議事録は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」からも見ることができます。(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと

暮らしやすくするには、

こうしたらいいな

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

Q

江津市が目指す「環境像」とはどのようなものか

A

「江の川と日本海、美しい山を」といふ」と設定している

【環境基本計画】

Q. 「ゼロカーボンシティ宣言」の中で、再生可能エネルギーをどのように推進するのか。

A. 活用や普及促進については、景観保全の観点や経済的問題などの課題について、現在、江津市独自の制度や計画の立案に向けた準備を推進している。

Q. 戸建て住宅などへの太陽光パネル設置への助成金制度創設を。

A. 補助金や助成金に加え、効果的な仕組みや制度を検討する。

【子どもにやさしいまちづくり】

Q. 地域ぐるみで子どもの権利についての教育や啓発活動を積極的に推進すべきでは。

A. 子どもにやさしいまちづくり



しもたに ただひろ
下谷 忠広



推進のため、子育て支援課と他部署との庁内連携や関係機関と連携し、進めていくことが必要。

Q. 子どもたちが積極的に議論に参加できる仕組みなどの整備を。

A. 過去2回、小・中学生を対象に子ども議会を開催したが、学校負担が大きく、なかなか開催できない現状。学校負担が少ない形で子どもたちの意見が反映できる仕組みを考える。

子どもの権利条約

4つの柱

1. 生きる権利
2. 育つ権利
3. 守られる権利
4. 参加する権利

日本ユニセフ協会
子どもの権利条約より

子どもの権利

Q

衆議院議員総選挙の本市の投票率60・10%への認識は

A

県内8市では2番目に高く投票行動には様々な要因が関係

Q

公職選挙法によると、自治体は「選挙についての常時啓発」および「選挙時において啓発を行う」必要があるが、本市の対応は。

A

常時啓発では、毎年18歳になる新有権者に選挙啓発冊子などの送付や出前講座などを用意。選挙時啓発では、コロナ禍で見合わせていた街頭活動を5年ぶりに実施。試みとしてSNSを利用したターゲットティング広告も行った。

Q

若い方の投票率向上の取り組みとして「センキョ割」という活動があり、これに必要な「投票済証明書」の本市の交付状況は。

A

今回の選挙においては1件交付を確認。ただし、交付の法的根拠はなく、各市町村選挙管理委員会の判断により交付している。



わたなべ のぶ あき
渡辺 信明



Q

近隣市において実施されている「移動期日前投票所」の導入は。

A

当該取り組みは有用だと認識しているが、様々な課題がある。しかし、高齢化が進行していく中、実施可能か検討を重ねる。

Q

障がいのある方が、円滑に投票できるようなる投票支援ツールの導入は可能か。

A

障がいのある方が、投票の際に困りごとなどを係員に伝えることが可能なので、次回の選挙から導入したい。



導入予定の投票支援ツール

Q

西部の小学校統合の教育的意義・目的は

A

教科の習得、集団の中で切磋琢磨し、社会性や規範意識を育む

Q

スクールバスの運行ルートなどの計画案を示し、意見集約する考えは。

A

利用児童が確定しないと示せないが、大まかな運行計画はできるだけ早く提示できるように進める。

Q

移転時期は、学校運営の重大な決定事項。PTAに判断を委ねるのは責任が重い。行政が主導的に担い意見集約をするべきでは。

A

保護者の意見を最大限尊重するため、教育委員会と一緒に結論を出したい。



建設予定地の津宮小学校

Q

教育的格差が生じないように、令和10年度に両校が同時移転の判断をするべきでは。



うえだ よしお
植田 好雄



Q

川波小で卒業したいという声もある。納得できる結論は難しいが理解を得るよう努めたい。

A

Q

現校舎のトイレ洋式化を。必要な改修は実施したい。

A

【図書館建設や旧庁舎の扱い】
図書館建設の見直しの考えは。令和7年度、基本構想・基本計画の見直し作業に着手したい。

Q

旧庁舎の譲渡や解体の最終判断時期は。

A

残置物品が多数残っており、移設作業に時間が必要であり、判断時期は示せない。

Q

教育による万葉継承を

A

校長としっかり協議し
ふるさとキャリア教育を展開



やまね けんざぶろう
山根 兼三郎



Q

万葉集と本市との関わりは。

本市には、古くから代表的な万葉歌人として柿本人麻呂が石見相聞歌を詠んだという伝承があり、市内各地に歌碑が建てられている。また、人麻呂終えんの地の一つとしても挙げられている。

Q

元号の令和・万葉集・石見相聞歌・柿本人麻呂・依羅娘・ふるさと江津がつながっていることを、子どもたちを含めただけの市民が認識しているだろうか。江の川や石見神楽、石州赤瓦などに加え、石見相聞歌がこのふるさとのアイデンティティであることを子どもたちから教え込んでいくことが、こうした誇るべき財産を将来に向かって引き継ぐことになる。現在の学校授業では

A

前よりかなり取り組みが後退しているのでは。

本市の教育大綱に基づいて学校教育を進めている。小・中学校の教育課程については、学校長が責任を持って管理運営をしている。その中において、万葉のこれまでの伝統をどのように指導していくかについても、校長としっかり協議をしながら、ふるさとキャリア教育の展開にまい進したい。



依羅娘(よさみのおとめ)
江津市シビックセンター公園

Q

訪問介護の報酬が引き下げられたが、市内の状況は

A

浜田地区広域行政組合と一緒に支援していきたい

Q

この春に行われた訪問介護の報酬引き下げで、ほとんどの介護事業所が報酬不足を訴えているが、どう捉えているか。

A

多くの事業所が大きな影響を受けているが、利用者の減少や報酬単価の低い生活支援の増加で収益が上がらないという実態もある。また、課題としては介護人材の確保も大きい。処遇改善加算の取得が事業所の収入を大きく左右するが、加算の取り方がわからないとの声もあった。そういった声について、浜田地区広域行政組合と一緒に支援していきたい。

Q

訪問介護が利用困難な地域に住む人へ、必要な介護サービスを提供し、生活の質の向上ができていくか。

A

利用者の生活実態や希望を



もり かわ よしひで
森川 佳英



Q

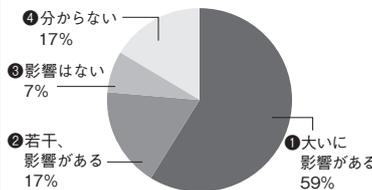
訪問介護事業所がサービスを継続できる支援を行っているか。

A

浜田地区広域行政組合が介護報酬について高い加算が取れる技術的支援を行っている。実態を踏まえた制度設計を国・県へ要望していく。

令和6年度の訪問介護報酬のマイナス改定に伴う影響について

- ① 大いに影響がある… 17事業所
- ② 若干、影響がある… 5事業所
- ③ 影響はない… 2事業所
- ④ 分からない… 5事業所



浜田地区広域行政組合による実態調査

Q

市内東部唯一のスーパーが閉店したが具体的な買物対策は

A

困っているとの話は来ていない話があれば対応を検討する

Q

10月に市内東部唯一のスーパーが閉店したが、買物対策をどう考えるか。

A

現時点で、スーパー閉店による買物での困りごとは、市へ寄せられていないが、不便が生じていると認識している。店舗・移動販売の開業支援など、関係課が連携して対応しており、今後も関係者と一緒になり検討する。

Q

すでに困っている住民がいるのに検討だけか。具体的対策は、困っているとの話は来ていない。話があれば対応を検討する。

Q

東部での新規出店のため、市内外の事業者へ、設備投資や土地購入・賃貸への支援、雇用への補助などを提示し、企業誘致として呼びかけることを求める。



ただしんじ 多田 伸治



A

人口減少による需要低下で小売業の誘致は難しい課題。地域の買物事情に応じ、選択肢の一つとして買物不便対策に取り組む。

Q

どんな支援があれば出店可能か、問いかけることも条件を探る上で有効ではないか。

A

対策は新規出店に限定したものではないので、それを前提として出店条件などを聞くことを考えていない。



閉店したスーパー

Q

図書館郷土資料館建設基金の現状は

A

令和6年3月31日時点で基金残高は約7221万円

Q

これまでの議論では、図書館建設に10数億円かかるとも言われている。基金以外の財源確保の取り組みは。

A

基金積立て以外には特にない。

Q

これまで、図書館建設について、財源の課題を答弁されることもあった。今後一般論として考えられる財源確保の方法は。

A

国や県の補助金といった特定財源を探し、一般財源が負担する部分に過疎債と基金を充当する方法が一般的と考える。補助金活用では図書館単独ではなく、複合施設にする場合など検討できる。図書館・郷土資料館建設基金の充当だけでなく、ふるさと寄附金などを充当する方法や、PFIの手法も考えられる。



うえだ けいすけ 植田 圭介



【健康保険証新規発行終了とマイナ保険証】

Q

令和6年12月2日以降、健康保険証は発行されなくなる。マイナ保険証は任意で登録と解除ができるが、手持ちの保険証はどうなるか。

A

マイナ保険証がない方には資格確認書が送付される。マイナ保険証を解除する方は解除手続きの際、その場で資格確認書を交付する。

「PFI」とは

民間の資金とノウハウなどを活用し、公共施設の設計・運営などを行う公共事業の手法の1つ。



マイナンバーカード

Q

平成23年作成の第2次学校整備再編基本計画の見直し時期は

A

令和7年度から着手し
早期の計画見直しに取り組み

Q

西部統合小学校の統合完了までの流れと、現時点での課題は。

A

令和6年度は新設する市道ルート
の検討。地権者などへ説明会
を開催。用地測量・現地立会・
道路設計・新校舎の基本設計に
着手。7年度は実施計画・学校
敷地の造成工事。8・9年度で
校舎など本体工事。10年度は津
宮小現校舎の解体。11年度には
グラウンド整備工事。令和11
年度中には統合に係るすべて
の工事が完了予定。課題はグ
ラウンド整備が終わるまでの
約4年半、グラウンドの使用が
できないことと工事による騒
音の影響。

Q

教育環境の格差を考えると、郷
田小学校を修繕するだけでは
老朽化は止められない。耐震工
事や改修を済ませた渡津小学



さかた ゆうみ
坂田 優美



校との2校統合は案の一つと
してどうか。

A

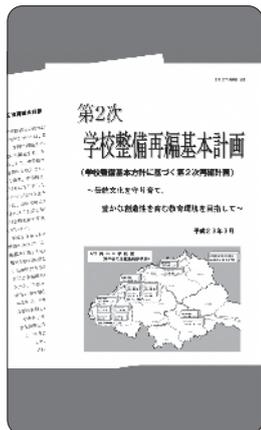
維持補修だけでは根本的な解
決にはならない。消防設備・電
気設備・トイレなどに加え、屋
内運動場も建て替えるとなると
と数億円規模の予算が必要。
2校統合は一つの考え方であ
り、様々な方策を検討する必
要がある。

Q

江津東小学校と江東中学校の
小中一貫校への考えは。

A

小中一貫校は義務教育学校と
して制度化されている。選択肢
の一つではあると考えている。



Q

第3期子ども子育て支援計画に
子育て世帯のニーズ反映を

A

新たに市公式LINEも活用し
パブリックコメントを実施

Q

子育て世帯のニーズアンケー
ト実施で見えたことは。

A

ウエブでのアンケートを実施。
本市が子育てしやすいかとの
質問に「そう思う」と答えた方
が少し減っている。今後さらに
地域ぐるみ・社会ぐるみで子
育て支援を進める必要がある。

Q

子育て世帯のニーズをどうと
らえているか。

A

本市の子育て支援サービスを
入手しづらいと感じる人が増
えている。ニーズ調査から課題
を整理し、解決に向けた施策
を計画に盛り込む予定。

A.Q

休止中の病児保育は。

医師確保が課題で再開ができ
ない。現状・社会資源を踏ま
え、制度の在り方、取り組みの
可能性を協議する必要がある。



かじ えみこ
鍛治 恵巳子



Q

県への重点要望で地域医療の
維持確保をあげているが、子育
ての視点を加え要望を。

A

このことは本市の子育て支援
や人口減少対策にもつながる
ので今後調整する。

【防災】

地域防災会議の委員に占める
女性の割合15%達成を。

A

令和6年度は、団体に働きか
けるなどして、31%を達成。



おやこ・キラキラコンサート

Q

帰ってきたい若者が
帰ってこられる取り組みを

A

市内企業のインターンシップの
定着拡大や情報発信を図る



もりもと けんじ
森元 健二



A.Q.

いわみ留学の実施状況は。

都市部からの若者を留学という形で受け入れ、市内のフィールドを学びの場として提供することにより、若者自らのライフキャリアを考えるきっかけと、将来的なU・イターンの創出、定住を目的とせず、一定数の滞在者が入れ替わりながら、地域全体の活動人口規模を維持していくという新たな視点の取り組みのきっかけとすることを目的として実施した。

A.Q.

ごうつ企業ブランディングインターンの成果は。

事業所側は大学生とつながりを持てたことや、職場の雰囲気を感じてもらえた。学生側は職業観の向上やキャリアに対する考え方が変化した。また、そこで働く人の魅力

A.Q.

おしごと体験イベントの成果は。

このイベントは小・中学生を対象とし、ものづくりや福祉・医療など16事業所が出展し、参加者は仕事に関わる体験を楽しむことができた。体験を通じて地元企業を知る・ものづくりや看護医療への関心を高めることができたと感じている。

が事業所の魅力になるという感想も聞かれた。



多くの若者が江津の関係人口になっている

議会報告会

若者と考える未来へのヒント!!

江津市議会では、毎年市内で議会報告会を実施しています。このたび、11月に江津工業高等学校と青陵中学校において、学校授業の一環として議会報告会を行い、生徒と議員とで意見交換をしました。

テーマについては「将来も江津に住みたいと思います

か」や「江津の好きなところ」「困っていること」など生徒の皆さんが思ったこと、感じたことを率直に話してもらいました。

江津市議会では、議会報告会を皆さんからのご意見をいただく機会ととらえ、今後も開催していきます。



江津工業高等学校



青陵中学校

幸せ循環の仕組みと 図書館の役割を視察

総務民生委員会は、11月に行政視察を行いました。長崎県大村市の「しあわせ循環コミュニティ」事業では、マイナンバーカードを活用した「地域通貨」「子育て支援サービス」「地域助け合いサービス」の3つの取り組みを推進されていました。

佐賀県武雄市の「武雄市図書館・歴史資料館」は①いつでも利用でき②居心地のいい③体感できる図書館をコンセプトに建設され、指定管理者制度により民間と提携し運営されていました。

今後、視察で得たことを本市への提言につなげていきます。



佐賀県武雄市



長崎県大村市

議員定数の議論が始まります

議会活性化特別委員会では、現在、議会改革の取り組みとして、議員定数の議論に入っています。

議員定数は江津市議会の在り方についての根本であると思います。人口減少や財政的問題、民意の反映および政策立案などの様々な視点から考え、最適な方向へ向かう必要があります。

公聴会の開催をはじめ、市民の皆さんの意見を受け止めながら、議員間でもしっかりと議論を深めていきます。

大舞台で歌いました♪

1月18日に行われた第9回江津市チャリティー余芸大会に出演しました。前回大会は令和2年に行われましたが、コロナ禍後5年ぶりの開催となりました。

中村真弓先生の指導・伴奏のもと、今回は「江津市歌」「愛は勝つ」の2曲を披露しましたが、皆さんの感想はいかがだったでしょうか。



江津市チャリティー余芸大会

地域医療をみんなで守ろう!!

地域医療対策特別委員会では、江津地域の抱える地域医療の課題に対し議論を重ねてきました。

議会として、近隣地域へ地域医療の取り組みを視察し、江津の地域医療の危機を乗り越えるためには、住民・医療関係者・行政が一緒になり江津市全体で取り組むことが必要との結論に至りました。

1月より江津市議会の議員全員で、地域医療を支える輪を広げるために、住民の皆さんや関係者の皆さんのご意見をうかがう取り組みを始めています。

関心のある方がおられましたら、個人・団体を問わず、市議会としてうかがいますので、ご連絡ください。

地域医療対策特別委員会について

●お問い合わせ・ご意見など

江津市議会事務局

Tel:0855-52-7498 Fax:0855-52-3176

政治倫理審査会を開催しました

本市議会では、議員が市民の代表として人格と倫理の向上に努め、その地位による影響力を不正に行使して、自己または特定の者の利益を図ることがなく、市民に信頼される公正で民主的な市政の発展に寄与することを目的に、江津市議会議員政治倫理条例を定めています。

この度、条例で定める政治倫理基準に反する疑いが認められる議員があるとして、令和6年9月18日付で4人の議員から議長に対し審査請求があり、9月26日に審査会が設置されました。

審査会は10月2日から12月16日にかけて6回にわたり審査を実施。審査の結果、政治倫理基準に反する行為はなかったと判断し、12月16日に審査結果を議長へ報告しました。

審査請求および審査結果については議会事務局へお問い合わせください。

ひがし くし ら ちよう 神楽がつなぐ東串良町と江津市の交流

10月11日、本市と自治体間連携協定を締結している鹿児島県東串良町から10人の町議会議員を含む皆さまが来江されました。この協定は地域課題を解決するため、他自治体と連携し地域交流の活性化を目指し、それぞれの資源や機能などの活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携協力するものです。

その一環として、石見神楽を見ていただこうと視察の日程に江津市議会との懇親会を組み入れ、江津高校神楽部の皆さんに『塵輪』を披露していただきました。



帰郷後に田之畑議長が短歌を詠まれ、東串良町の11月広報に掲載されました。

訪ねたる江津の里に
神楽あり
繋ぐ神話を若者が舞う
田之畑 稔



次回3月定例会

請願・陳情締切／2月19日正午まで

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20 委員会 (議会運営) 9:30~	21 全員協議会 9:30~	22
23	24	25	26 委員会 (議会運営) 15:00~	27	28 本会議 10:00~	3/1
2	3	4 議員連絡会 9:30~	5	6 本会議 (一般質問) 10:00~	7 本会議 (一般質問) 10:00~	8
9	10 委員会 (総務民生) 9:30~	11 委員会 (建設経済) 9:30~	12 委員会 (予算決算) 9:30~	13 委員会 (予算決算) 9:30~	14 委員会 (予算決算) 9:30~	15
16	17 情報交換会 9:30~	18	19 本会議 14:00~	20	21	22

※開始時間は予定です。

議会を傍聴しよう
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎2階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することができます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

編集後記

令和7年最初の議会日よりです。編集の都合により、1カ月遅れの発行となりました。議会だよりを楽しみにしている市民の皆さま、大変申し訳ありませんでした。

3月を迎え、令和6年度の終わりの月ということで、卒園・卒業などの締めくくり、また新たな生活に向けて忙しく過ごされている方もいるのではないでしょうか。それぞれの夢や希望、目標に向かって頑張ってください。

今回の記事にもあるように、江津市議会では日々の活動に加え、議員定数についての議論、地域医療を支える輪を広げる仕組みづくりに取り組んでいます。

皆さまからのご意見・ご要望・様々な思いを反映させるべく議会が丸となって取り組んでいます。

今後の経過を議会だよりでお伝えしてまいります。

(坂手 洋介)

市議会だよりは
こちらから



編集・発行責任者

議長 藤間 義明

市議会だより編集特別委員会

委員長 坂田 優美

副委員長 渡辺 信明

委員 植田 圭介

委員 坂手 洋介

委員 鍛冶 恵巳子

委員 多田 伸治

委員 山根 兼三郎